





カフェ  
カプチーノ  
ではたらく

しゃげ やすひと  
社家 康仁さん

社家さんは平成19年7月からハローワークからの紹介でカプチーノで働き始めました。実習期間2ヶ月を含め約2年がたとうとしています。もともと作業所で働いていたので、最初は労働時間の違いや、慣れない作業に苦労しましたが、1ヶ月がたつ頃には、少しずつ慣れてきたそうです。現在では、洗い場や接客、配膳や撤収作業、早出の時はお店の清掃などの開店準備に加え、少し離れた「たこ焼き屋さん」や、2号店のわらびカフェなどにもお手伝いに行きます。

カプチーノでは以前にも二人の知的障害者の人を受け入れていたこともあり、社家さんがメニューを覚え

にくい事が分かると、絵を描いてみてイメージで覚えるなどの方法をとったのです。その絵は写真そのもので新聞でも取り上げられたことがあるほど上手に描かれ、店内にも飾られています。

カプチーノで働く社家さんは、笑顔が素敵でお客様が大好きなウエイターでした。

接客の勉強のためにドラマ『ホテル』を見ていますか…。最近では、貰ったお給料で神戸・大阪・東京など一人旅も行くそうで、お気に入りには松山の道後温泉です。そして行った先で好きなバスや電車など乗り物を撮影し、絵を描くのだそうです。

性格がきっちりしている分、仕事中の少しのズレで戸惑ってしまうこともあるそうですが、言われた事はちゃんと最後まで手を抜かないので、他のスタッフ全員にも良い刺激になっています。

今回の取材は私にとっても、働くという事の意味を考える良い機会になりました。



取材：稲嶺恵美

東浦平成病院  
ではたらく

こうの ゆうさく  
河野 祐作さん



毎日、いきいき

河野さんは淡路市 東浦平成病院で昨年からは介護補助として働いています。「仕事はしんどいけど、東浦平成病院で働けて嬉しい！」と話してくれました。障害を持ちながらも職場に適應出来るようにと、最初はジョブコーチがついてくれました。仕事の流れなどのカード作りから、人間関係の調整まで支援してくれたそうです。今では職場にも慣れ、東浦平成病院の鮮やかなブルーのユニフォームも似合って、生き生きと輝いています。同僚も彼の存在をしっかりと受け止めています。

いつも支えてくれる同僚は「河野さんは素直で真面目で、今まで遅刻も欠勤もなく頑張っています。彼が居ることでホッとする、温かい存在です。」と話してくれました。

河野さんは仕事の帰りには、サンシャインホールにある「ひまわり作業所」に立ち寄り、元気な顔を見せてくれます。ひまわり作業所の皆さんはいつも「東浦平成病院のみなさん！河野くんをよろしく！！河野くん頑張ってる！！！」とエールを送っています。ここにもお互いに認め合う社会が育っています。

取材：竹原祐乗



# ホテルアナガ ではたらく

なかお ゆうた  
中尾 悠太 さん



中尾悠太さんは、南あわじ市阿那賀にあるホテルアナガの洋食調理場で働いています。昨年7月20日よりトライアル雇用の職場体験実習を経て、今年の3月に兵庫県立淡路特別支援学校を卒業し、就職しました。

普段の仕事は食器洗いやゴミ出し、野菜の下ごしらえが多いそうで、私たちが取材したときは、たまねぎをゆっくりとした手つきで、スライスしていました。

調理場での初めての取材で、私たちが緊張していたのと同様に、中尾さんも緊張気味だったようで、料理長の中野匡昭(なかのただあき)さんから、「たまねぎを潰さないように包丁を引きながら切る」とアドバイスされていましたが、先輩の方々が声をかけてくれるとだんだんと緊張がほぐれてきて、笑顔がこぼれるようになりました。中野料理長に「大変



シェフも中尾さんも一生懸命！！



たまねぎスライス  
包丁を持つ手も真剣！

なことはありますか？」と聞いてみると、「中尾さんは数を覚えるのが苦手なので、何度も繰り返したり工夫して教えるようにしているが、今はまだ様子を見ながらできることを探っている最中」だそうです。また、「包丁を扱うので、注意する事もありますが、言い方には気をつけています。」と話していました。

注意されても本人は前向きに頑張っています。

いっしょに働く人たちは、「中尾君は穏やかでかわいらしく素直です。人見知り激しいので、最初はおとなしかったけれど、慣れてくるとおしゃべりをするようになり、よく笑うようになりました。」と話していました。いずれは、パン作りの仕事を任せられるようになってほしいというのが中野料理長の希望です。

取材：竹谷香代・坂本厚子・川原雅代

きょうせい

## NPO法人 ひょうご知的障害者自立就業支援ネット「協生」

ナチュラルカフェカプチーノのオーナーと「協生」の事務局長を務める柿原孝司さん(写真)は、H18年、中学2年生の職場体験、トライやるウィークで知的障害の彼(柿原さんはこう呼ぶ)をカプチーノで引き受けました。5日間という短期の受け入れでしたが、お店のスタッフ全員が、彼の集中力とか、時間厳守はもちろん、まじめに仕事に取り組む姿勢に驚き、最初の「助けなければ...」という思いどころか、反対に「助けられている」事実気づいたのです。このトライやる体験では、知的障害の彼自身も、接客サービスを体験する中で自信をつけて大きく成長し、学校の先生が驚かれたほどでした。周りのスタッフの行動も彼に触発されて変わったのは言うまでもありません。その後、ハローワークから障害者の職場実習の受け入れ要請があったときも、その経験から、なんの抵抗もなく受諾したそうです。数多くの職場実習生を受け入れていくなかで、彼らを受け入れてくれる会社が非常に少ないという事実を知り、その一助になればと立ち上げたのが、NPO法人「協生」です。知的障害の人たちの働ける事業所を特別支援学校や他の関係機



関と協力しながら探すことは勿論、彼らの描いた絵画を展示して、多くの人に絵を認めてもらいながら理解をしてもらう、彼らと一緒に講演活動にも出かけます。講演では、柿原さんのお話に加えて「働いてみて...」という彼ら自身の作文を読み上げてもらいます。

柿原さんのこの活動の原点は、実家の仕事の関係で養鶏場に行くと、障害を持ちながら働く人たちを幼少のころから見ていること。そして、毎日当たり前のようにその人たちに接していたから、偏見などうまれるはずもなく...。「うちのような小さな店でも、彼らを受け入れることができる。そして彼らの姿勢から感じて、心にエネルギーをもらえることを知ってもらいたい」。穏やかに語る柿原さんを目の当たりにして、応援隊松原は目からウロコ状態でした。肩肘張らずに彼らと普通に接する柿原さんのように、社会全体がすこしだけ彼らに目と心を向けてくれれば、きっとみんなが優しくなれる。きっとみんなが何かを感じる。きっとみんなが生きやすい社会になることでしょう。

取材：松原真弓

# 生活創造応援隊委嘱式



4月15日(水)淡路文化会館生活創造情報プラザにおいて、淡路の情報いっぱい月刊「ポケットあわじ」の生活創造応援隊の委嘱式が開催されました。

今年度は新任3名、再任15名の計18名からの出発となります。「ポケットあわじ」に掲載される地域情報の取材や配布を行い、淡路島の情報をお伝えしながら、人や地域の交流を深めていく、心強い仲間です。

## ♡♡♡ 応援隊紹介 ♡♡♡ 「ポケットあわじで特集したい事」 ♡♡♡



**稲嶺恵美**(いなみねめぐみ) 洲本市五色町  
「淡路島のおいしい食べ物！  
有名なお店・スイーツなど」



**籾 千恵子**(えびらちえこ) 淡路市  
「花が好きなので、花に関する特集がしたいです。」

**川野喜美枝**(かわのきみえ) 洲本市  
「花を育てる人が多いと思うので、綺麗で長く咲く花や、最近まで知らなかった事柄」



**岡 まさよ**(おかまさよ) 淡路市  
「島の風習・習慣・最近の出来事・流行・若い人達の思い・角度の違った考え方を教わり、ほーほーとうなづくばかりですが、皆様の足でまといにならないように「目」と「耳」と「足」とで頑張ろうと・・・  
あっ大事な「口」がぬけていました



**栄 宏之**(さかえひろゆき) 洲本市  
「仕事が一級建築士なので、淡路の謎！？建築巡り」



**竹代 結**(たけしろゆう) 淡路市  
「淡路島のいいことや楽しいことを、みんなの楽しさに巻き込んでいけたらいいのになぁ～」



**田村ひろ子**(たむらひろこ) 洲本市  
「淡路島にいる百歳を超える人たち。長寿番付特集！！」



**竹原祐乘**(たけはらゆうじょう) 淡路市  
「お坊ちゃま応援隊です！！  
我が町のミュージシャンを特集したい」



**辻 恵子**(つじけいこ) 洲本市五色町  
「犬に関する事を特集したい！！  
(めずらしい犬や、しつけなどなど)」



**西山満利子**(にしやままりこ) 淡路市  
「淡路の花の名所や、花の寺の特集を南淡路、北淡路に分けて特集してみたい！！」



**松原真弓**(まつばらまゆみ) 洲本市五色町  
「応援隊も3年目で益々あわじが大好きになりました。食物アレルギーの娘がいるので、アレルギーっ子が安心して食べられる美味しいものの特集をしたいと思います。」



**廣岡ひろ子**(ひろおかひろこ) 淡路市  
「みんなが集う場所に興味が  
あります！」





岡 八代井(おかやよい) 南あわじ市  
「淡路のフリーマーケット情報やイベントの特集をしてみたい!!」



竹谷香代(たけたにかよ) 南あわじ市  
「まだ知られていない淡路島の四季の風景をもっとお知らせしたい。」

川原雅代(かわはらまさよ) 南あわじ市  
「地元の人しか知らない、とっておきの場所特集。例えば かぶと虫やザリガニをゲットできる場所やめずらしい植物が見られる場所などを特集してみたいです。」



浜田泰美(はまだやすみ) 南あわじ市  
「身近にいる何かの名人!パンづくり、アートフラワー、物知りなど」



坂本厚子(さかもとあつこ) 南あわじ市  
「淡路島の季節の楽しみ方を特集してみたい!」



水田未央子(みずたみおこ) 南あわじ市  
「生粋の淡路っ子も「へえ~!」と言わせる大発見をしたい!!」



福谷 寿美  
このポケットあわじを通して淡路島に住む色々な人達と出会い、この島の良さを再発見することが出来ました。

平見 恵三  
一年という短い期間ではありましたがポケットあわじに参画でき、「井の中の蛙、大海を知らず」のごとく、淡路の人・品・環境の素晴らしさに感銘を受けるとともに、自身の確認不足を反省する一年間でありました。

橋本 史江  
私は今中国上海に住んでいます。応援隊では色々な人とのコミュニケーションや出会いがとっても楽しかったです。こっちでも色々な出合いをコミュニケーションを大切にしていきたいです。

折口 一美  
意識して物事を深く見る大切さと、思いを文章に表すことの難しさを知りました。

太田 かつ代  
編集会議や取材において新たな発見や出会いがあり、今までになかった経験をたくさんさせてもらい充実した1年でした。

退任の応援隊から一言



## 野菜ソムリエ 金山京子さんの「淡路島の旬を食べよう」



今月のお野菜は「よもぎ」

ヨモギはキク科のヨモギ属で日本原産の多年草です。

強い生命力を持ち四方に根茎を伸ばして繁茂するという意味から「四方草」よく燃えるから「善燃草」という2つの説があります。

ところでヨモギといえばヨモギ餅(草もち)ですよね。その連想の通り別名を餅草(もちくさ)といいます。新潟の有名な笹だんごはヨモギ餅を笹で包んだものです。

ヨモギにはビタミンA、E、カルシウム、鉄分、ミネラル、食物繊維が豊富で腸内のお掃除に強い力を発揮してくれます。

薬草や薬用として日本では切り傷の止血やもぐさに、また浴湯に入れるなど身近に使用されています。ヨモギを乾燥させ、うすですいて葉の裏側の白い繊維を取り出したものがもぐさです。また邪気を祓うと信じられ端午の節句に菖蒲とともに浴湯に入れたりヨモギだけを乾燥させて浴湯に入れると腰痛に効くといわれています。400年前に織田信長が黒色火薬を作った原料もヨモギだそうです。中国では「医草」といい漢方薬に。フランスでは「エルブ・ロワイヤル」王の草と

いわれています。また韓国では600年前から愛され健康、美容法としてヨモギ蒸しが有名です。

きれいな緑色を目で見ても手で摘み取って香りを楽しんでおいしくいただく。まさに自然の恵みを全身で満喫できるのがヨモギです。

淡路島ならどこにでも自生しているヨモギ。普段見向きもしない草ですがこの5月の柔らかな葉を摘んで草もちにいかがですか?ぜひお試しください!

# 淡路島の魅力を発信!

「西宮人形劇まつり」に淡路人形浄瑠璃青年研究会と南淡中学校郷土芸能部が出演し、淡路人形浄瑠璃の魅力を伝えます。

と き 平成21年5月9日(土) 14:30~  
と ころ 阪神西宮駅前「えびすステージ」  
雨天時は「戎座人形芝居館」で行います。  
西宮市馬場町6-26 0798-55-8099

淡路人形浄瑠璃青年研究会が、戎座人形芝居館において「戎舞体験講座」を開設するにあわせ、イベントとして、出演します。

- 14:30 三味線による連弾(南淡中)
- 14:40 淡路人形浄瑠璃・戎舞の説明(青年研究会)
- 14:50 「戎舞」(青年研究会)
- 15:15 淡路人形・演目の説明(南淡中)
- 15:25 「恋女房染分手綱～重の井子別れの段～」(南淡中)
- 15:55 フリートーク

## 第20回淡路だんじり唄コンクール

～ 義理と人情の世界を力強く唄い交わす～

と き 平成21年5月10日(日)  
9:00～19:00

と ころ 五色文化ホール(洲本市役所五色庁舎3階)  
〒656-1395 洲本市五色町都志203  
0799-33-0160

出演者 淡路島内各地区の祭礼団  
だんじり唄愛好グループ 等  
29団体

部 門 「祭り・保存・継承の部」  
「愛好の部」「少年少女の部」

問合先 淡路県民局県民室淡路文化会館内  
第20回淡路だんじり唄コンクール  
実行委員会事務局  
〒656-1521 淡路市多賀600  
TEL 0799-85-1391  
FAX 0799-85-0400

【淡路県民局淡路生活科学センター・淡路消費者団体連絡協議会 共催】

### ★消費者月間記念事業★

◆全国統一テーマ:「消費者新時代 消費者が主役」◆

「ニセ科学」とは  
見かけは科学のよう  
だが、実は科学的で  
ないものこと。

# ニセ科学を見極めよう! ～たまされないためのレッスン～ ＜参加者募集＞



**菊池 誠 教授**  
【専攻】物理学  
最近「ニセ科学」  
についての問題点を  
語る事が多い。電  
子楽器テルミンの演  
奏もこなす。著書に  
「信じぬ者は救われ  
る」(香山リカ氏と  
の対談)など

暮らしの中の「ニセ科学」にたまされないためのレッスンを  
受けて、賢い消費者になりましょう。

- 【日 時】 平成21年5月14日(木)  
14:00～15:30
- 【場 所】 県立淡路文化会館 講堂  
〒656-1521 淡路市多賀600  
(0799)85-1391
- 【講 師】 大阪大学サイバーメディアセンター  
教授 菊池 誠 氏
- 【テ ー マ】 ニセ科学:たまされないためのレッスン
- 【受 講 料】 無 料
- 【参加対象】 どなたでもご参加ください。
- 【参加申込】 不 要
- 【主 催】 淡路県民局 淡路生活科学センター  
淡路消費者団体連絡協議会



講演に先立ち、淡路消費者団体連絡協議会総会が  
執り行われますので、ご了承ください。(12:30～14:00)

【問合せ先】 淡路県民局県民室 淡路生活科学センター  
〒656-1521 淡路市多賀600  
TEL : (0799)85-0999 FAX : (0799)85-0400

【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

**第8回あわじオープンガーデン ~ 『花も人も輝く国生み神話の島』へようこそ~**

5月4日(祝)・5日(祝)1庭 5月9日(土)・10日(日)45庭 6月13日(土)・14日(日)1庭〔見学時間〕10:00~16:00  
 詳しくは「オープンガーデンマップ」に記載しています。(1部200円、ファミリーマート等で販売) 【料】見学無料  
 【問】あわじオープンガーデン実行委員会事務局(担当:瀧川) 53-5880 Fax 53-5881 URL: http://www.aog21.jp

**平成21年度県民交流広場事業募集 【募集期間】5月11日(月)~6月24日(水)**

地域交流の活性化のための活動拠点となる身近な施設の整備改修と、その施設を拠点とした地域の皆さんの手づくりの交流活動に助成を行います。【助成額】整備費:1,000万円まで 活動費:300万円まで  
 【問・申込】淡路県民局県民協働課 26-2043 または各市担当課まで

**淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」**

74-1200 FAX 74-1201 〒656-2304 淡路市夢舞台4

【料】大人600円 65才以上300円 高校生360円 中学生300円 小学生180円

**ホワイトガーデンショー - The Luxury White Garden - 【時】6月6日(土)~7月12日(日)**

展示室5 ワリッシュハウス ホワイトガーデンショー(6月6日(土)~7月12日(日))  
 展示室3 花と緑のある暮らし 和の水の庭「江戸のハナショウブと和の演出」(5月10日(日)~7月19日(日))  
 展示室2 トロピカルガーデン 食虫植物展(6月13日(土)~7月19日(日))  
 屋外 貝の浜 菖蒲祭(5月23日(土)~6月14日(日))

「アロセカ-教室」~私の香&香りのグッズ作り~ 【時】毎週土曜11:00~16:00 【料】300円~ 制作するものにより異なる  
**奇跡の星の植物館がイブニング** 【時】毎日11:00~14:00 【料】参加費無料 団体の場合は来館3日前までに要予約

**国営明石海峡公園 管理センター 72-2000 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10**

【入園料】大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車料金:普通車500円 5月4日(祝)、5日(祝)は小人のみ入園無料

**チューリップの球根掘り取り体験**

見ごろを終えたチューリップの球根の掘り取り体験を行います。さまざまな種類のチューリップの球根を20球まで持ち帰ることができます。

第1回 5月6日(水祝)、9日(土)、10日(日) 第2回 6月6日(土)、7日(日)

【料】参加無料 入園料・駐車料金は別途必要

**淡路景観園芸学校 普及指導課 82-3455 FAX 82-3124 〒656-1726 淡路市野島常盤954-2**

**まちづくりガーデナーテーマコース(地域の歴史を知り名園を巡る)**

【時】6月25日(木)、6月26日(金)、12月17日(木)、12月18日(金)の4日間 【料】受講料8,500円、傷害保険150円(この他に名園の入園料などが必要となります) 【内容】地域の歴史の学び方、生活と歴史・景観との関係などについて講義・実習・現地見学を行います。【定員】20名(定員超過の場合抽選) 【対象】兵庫県在住、在勤、又は在学者  
 【締切】5月25日(月) 【申込】所定の申込書を郵送又はFAXで(用紙は本校ホームページからダウンロードしてください)

**しづかホール 62-2001 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4**

**太鼓アイランド淡路 三夜講座 【時】6月24日(水)25日(木)26日(金)19:00~21:30 【料】5,500円**

正面打ち大太鼓スタイルの基本練習 練習曲「60秒の奇蹟」

**太鼓アイランド淡路 土曜一日講座 【時】6月27日(土)10:30~16:30 【料】5,500円**

秩父屋囃子の基本練習(宮太鼓編&締太鼓編)

**洲本市文化体育館 25-3321**

**神戸新聞 大学・短期大学・専門学校 進学相談会**

【時】5月14日(木)15:00~18:00 【所】コミュニティアリーナ

【料】無料 【問】株美通信進学相談会運営事務局 06-6342-7744

**平成21年洲本市戦没者追悼式**

【時】5月20日(水)13:30~ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【問】洲本市福祉総務課 26-1166

**生かせいのち公開講座 真言法話の集い**

【時】5月20日(水)13:30~ 【所】会議室2C

【料】無料 【問】三宝院中 35-0029

**夜間出張 淡路地域職業生活設計セミナー**

【時】5月22日(金)18:30~20:00 【所】会議室1A-1

【料】無料(要申込) 【問】(財)兵庫県雇用開発協会 078-360-5090

**神戸淡路鳴門自動車道利用促進淡路島民会議總會・講演会**

【時】5月23日(土)14:00~ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料(要申込) 【問】同会議 24-4770

**写淡四季2009年度写真展**

【時】5月28日(木)~31日(日)9:00~18:00 【所】会議室1A-2・3

【料】無料 【問】写淡四季 担当:清水 42-0520

**淡路島さつき盆栽会第33回展示会**

【時】5月23日(土)~24日(日)9:00~17:00(最終日~16:00)

【所】会議室1A-2・3 【料】無料

【問】淡路島さつき盆栽会 担当:豊田 27-1296

**第41回潮香会展**

【時】6月5日(金)~7日(日)9:30~18:00(最終日~16:00)

【所】会議室1A 【料】無料

【問】潮香会 担当:脇田 22-6805

**第17回爽美会日本画展**

【時】6月13日(土)~15日(月)10:00~17:00(最終日~16:00)

【所】会議室1A-2・3 【料】無料

【問】爽美会 担当:富山 62-0088

**芝小百合バレエ教室発表会**

【時】6月14日(日)14:30~ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料 【問】芝小百合バレエ教室 42-1108

**洲本ライオンズクラブ献血運動**

【時】6月17日(水)10:00~15:30

【所】西駐車場 協力者に記念品贈呈

【問】洲本市健康福祉部健康増進課 22-3337

**平成21年度コミュニティ応援隊事業 自主企画講座 パパと一緒にあ～そ～ぼ～**

日頃は家族のために一生懸命お仕事で頑張ってくれているパパ…。忙しくて、お休みの日はお疲れで、なかなか赤ちゃんと触れ合う機会がない…。どう接したらいいのかな…。パパだって、ママに負けないくらいに いっぱい可愛いわが子と触れあいたい、遊びたい…。そんなパパを応援します。

【時】5月31日(日)10:00～12:00 【所】淡路文化会館 生活創造情報プラザ

【料】参加費無料(おみやげつき)

【持ち物】バスタオル、赤ちゃんの飲み物(ミルク・おっぱい)、替えのおむつ、手に持てるようなお気に入りのおもちゃ

【申込】チラシ(文化会館にあります)に必要事項を記入してFAX、メールしてください。

ほっぺにchu! 小村智香子 FAX 079-492-5578 e-mail papa\_with\_asobo@yzhoo.co.jp

携帯電話でこのコードを読み込むと申込フォームが出ます。



**講座情報**

洲本市立淡路文化史料館 24-3331 FAX 24-3341 歴史講座 古代編

【時】6月27日(土)10:00～ 【所】1階研修室 【料】受講料400円+資料代 【申込締切】開講日の2日前

**ギャラリーインフォメーション**

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>淡路文化会館</b> 85-1391 【料】無料<br/>                 (展)…展示室 (ギ)…県民ギャラリー (資)…資料室<br/>                 「淡路美術協会公募展」平成21年度秀作展(展・ギ) (5/12～5/24)<br/>                 第1回「協生」あわじ障害者美術作品展(展・ギ) (5/26～6/7)<br/>                 写淡四季2009年度写真展(展) (6/9～6/25)<br/>                 柿渋型染め展(ギ) (6/10～6/30)<br/>                 津名フォトクラブ写真展 (6/28～7/11)</p> | <p><b>洲本市民工房</b> 22-3322<br/>                 十の会展「変」 (5/24～5/31)<br/>                 清水流絵手紙展 (6/20～6/21)</p>  |
| <p><b>洲本市民交流センターアールギャラリー</b> 24-4450 【料】無料<br/>                 アワジネイチャーフォトクラブ写真展 (5/1～5/31)<br/>                 久留米敏仁写真展 (6/3～6/30)</p>   | <p><b>玉青館</b> 36-2314 休館日:毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)<br/>                 【料】大人300円、高・大 200円、小・中 100円<br/>                 小中生は「Eカード」「のびのびがポスト」利用<br/>                 直原玉青 善縁コレクション展<br/>                 ～千福寺コレクションから～ (4/10～6/14)</p> |
|   | <p><b>淡路人形浄瑠璃資料館</b> 43-5037 【料】無料<br/>                 淡路人形浄瑠璃名場面「玉藻前旭袂」 (8月下旬まで)<br/>                 山崎潤子淡路人形版画展 (～5/31)<br/>                 久保恭朗淡路人形作品展 (～5/31)</p>  |

編集だより

取材の帰り道、ホテルアナガの厨房スタッフと中尾君が冗談を言って笑い合っている姿を思い出し、とってもあったかい気持ちになりました。ユニバーサル社会実現に向けて歩みだした彼らをうずしおライン沿いの満開の桜が祝福しているようでした。

ハートのあったかいスタッフ特製ランチを 残りわずかな定額給付金をはたいて食べに行きたくなりました。

応援隊:川原雅代

はじめまして。

今年度から新しく生活創造活動コーディネーターになりました。読んでくださるみなさんに、もっと淡路島を知ってもらい、好きになってもらえるような「ポケットあわじ」を作れるように、応援隊と協力しながら、頑張りたいと思います。

若さと明るさだけが取り柄ですが、それを生かして頑張ります!!! よろしくお願ひ致します。

生活創造活動コーディネーター 宮本 さゆり

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内の約240カ所に配布しています。ウェブでご覧になるとカラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ!



キャラクターの  
ポケたんだよ!

(発行) 淡路生活創造応援隊  
 淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター  
 〒656-1521 淡路市多賀600  
 TEL 0799-85-1391  
 FAX 0799-85-0400  
 E-mail : bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじ」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>